各位

登録速報(２０２６―１１９)
２０２６年９月２９日
クミアイ化学工業株式会社
企 画 普 及 部 普 及 課

登　録　速　報

下記のとおり、注意事項変更届けを提出しましたので、ご連絡します。
提出日：２０２６年９月１７日
（注意事項は届けを提出した段階で、登録変更となります）

記

１．農薬の登録番号及び名称
　登録番号：第２０８２２号
　名　　称：クミアイサキドリＥＷ

２．変更を生じた年月日
　令和　８年　９月１７日

３．変更を生じた事項及び変更の内容
　農薬登録申請書第７項「農薬の使用上の注意事項（８に掲げる事項を除く。）」に（５）として以下を追加し、以降を繰り下げ、【変更後】のとおりとする。

（追加）
（５）雑草害をもたらす栽培目的以外のイネの防除に使用する場合は、発生前処理が有効なので散布適期を失しないように散布すること。また、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用すること。

【変更後】
７．農薬の使用上の注意事項（８に掲げる事項を除く。）
（１）使用量に合わせ秤量し、使いきること。
（２）使用の直前に容器をよく振ること。

（３）本剤は雑草の発生前から発生始期に有効なので、ノビエの１葉期までに時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は、生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。ホタルイ、ミズガヤツリは発生始期まで、ヘラオモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生前が本剤の散布適期である。

（４）クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないので、必要に応じて有効な後処理剤との組合せで使用すること。

（５）雑草害をもたらす栽培目的以外のイネの防除に使用する場合は、発生前処理が有効なので散布適期を失しないように散布すること。また、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用すること。

（６）苗の植え付けが均一になるように、整地、代かきはていねいにおこない、ワラくずなどの浮遊物はできるだけ取り除くこと。また、未熟有機物を施用した場合は特にていねいにおこなうこと。

（７）散布に当っては、水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を水田全面にゆきわたるよう散布し、少なくとも 4 日間は通常の湛水状態（水深 3～5cm 程度）を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないよう注意し、また、散布後 7 日間は落水、かけ流しはしないこと。

（８）苗に付着すると軽微な薬害を生じることがあるので、本剤を移植後に散布する場合は水稲になるべくかからないようにすること。

（９）梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下するおそれがあるので使用はさけること。

(10) 苗が水没するような深水状態では、葉鞘部に軽い褐変症状が出るおそれがあるので水管理に注意すること。

(11) 散布数日以内の梅雨明けなどによる異常高温では、初期生育の抑制が生じるおそれがあるので使用しないこと。

(12) 以下の水田では初期生育の抑制を生じるおそれがあるので使用をさけること。

１）砂質土壌の水田及び漏水田（減水深 2 ㎝／日以上）

２）軟弱徒長苗を移植した水田

３）極端な浅植や深植をした水田

(13) 直播水稲に使用する場合は、出芽時に湛水条件になると薬害が生じるので、水管理に注意すること。

(14) れんこん、くわい、せりなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意すること。

(15) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導をうけることが望ましい。

４．変更の理由

より適切な注意事項とするため。

以上